

新武蔵野クリーンセンター（仮称）建設事業 説明会 議事要旨

日時 7月28日（日）午前10時から12時
場所 都営緑町第3アパート集会所
出席者 武蔵野市環境部クリーンセンター 木村参事、和地所長、三浦係長、馬場主査、神谷主任、平松主任
日建設計 高津 荏原環境プラント 塚本
参加人数 23名

質問 欧米のごみ処理の方法を教えてください。

回答 欧米から武蔵野クリーンセンターへの視察を受け入れており、その際に、アメリカのテキサスなどではごみを全部埋めているという話をききます。日本とは異なり広大な大地があるので、埋める場所には困っていないようですが、メタンガスが発生したりして環境にはよくないようで、日本のごみ処理の技術への関心を持っている方もいるようです。欧米のごみ処理で最先端と言われているのは、オランダのアムステルダム処理施設です。海沿いに4000t/日を超える処理能力を持った巨大なごみ焼却場をつくり、列車や運河などでこの焼却場にごみを運搬しています。ごみを大量に集めて、ごみ発電設備で効率的に発電を行っています。その他、中国や韓国は元々埋め立て処分していたのを焼却処分する流れが出てきており、武蔵野クリーンセンターへの視察も増えてきています。

質問 外国からの視察の際に、市民の分別により武蔵野市のごみ処理施設が成り立っていることもぜひ説明してほしい。

回答 外国から視察に来る方に武蔵野市のごみの分別方法を説明すると、分別の種類が多さとごみ処理にコストがかかることにみなさん驚かれます。今後も説明していきます。

質問 今年武蔵野市に引っ越してきて、ごみの分別の種類が多さに驚いています。ごみ量が減ってきたのは、ごみの分別が進んできたからでしょうか。また、新施設移行後はごみの分別方法が変わりますか。

回答 ごみのリサイクルが進んだことや平成16年度にごみの有料化を行ったことでごみ減量が大きく進んだと考えています。また、大手のスーパーなどに生ごみを民間処理施設に搬入してもらうようお願いし、市で処理するごみ量を減らすことができました。新施設移行後もごみ

の分別方法は変わりません。

質問 ごみを燃やして出る灰の量はどのくらいになりますか。

回答 現在、武蔵野市では年間 32000 t の焼却ごみが出ます。灰はその 10% 3200 t 程度です。最近プラスチック系ごみも増えてきていますので、残さ率は減ってきていますが、引き続きごみの減量にご協力をお願いいたします。

質問 周辺住民団体の代表、学識経験者、行政により構成される施設周辺整備協議会において、周辺のまちづくりについて色々な要望をだしてきたがまだ周辺整備については決まっていない。都営緑町アパートの空き地が公園になることは決まったが、緑町コミュニティセンターのリニューアルや環境健康診断など決まっていないことも多い。周辺住民みんなが納得するような形にしてほしい。

回答 これまで、第一期・二期施設周辺整備協議会でまちづくりを検討しています。その中で、市道 240 号線の整備や都営緑町アパートの空き地の公園化など実現したのものもあり、まだこれからというものもあります。緑町コミュニティセンターのリニューアル計画についても施設周辺整備協議会報告書の参考資料として掲載しました。今後の周辺まちづくりについては、関連する部署も多いので庁内推進本部などで協議、調整をすすめていきます。環境健康診断については、新しい運営協議会の在り方を検討する際に合わせて検討する予定ですが、これまで 28 年間健康診断を行ってきており、影響が確認されていません。環境影響調査などのほかの手法も含めて、検討していきます。